

「スポーツの星城」

祝

東京 2020 オリンピック・パラリンピック 出場!

男子バレーボール
星城高等学校 平成26年卒業

石川 祐希 選手

車いすフェンシング
星城高等学校 平成7年卒業

恩田 竜二 選手

「星城懇話会」名古屋石田学園応援団
—「星城ロゴ和菓子手作りチャレンジ!」開催—
星城懇話会では、会員の方に、おうち時間で星城のシャチ
マークの和菓子作りに挑戦していただきました。それぞれ
個性溢れる星城マークの和菓子が出来上がりました!



学校法人名古屋石田学園 「第5次中期経営計画」

「学園をとりまく すべての人々の幸せの追求」



—「第5次中期経営計画」策定にあたって—

学校法人名古屋石田学園 理事長 石田 正城

今回の計画策定で、学園の中期経営計画は、早や第5次ということになりますが、従来の3か年に渡る計画とは異なり、今回からは5か年による計画を実施いたします。今までより更に先を見据えた計画を策定することで学園の飛躍に向けた基盤を構築します。5か年計画の初年度である令和3年度は、学園創立80周年の年でもあります。周年を迎える年に第5次中期経営計画の策定初年度となることを僥倖と捉え、建学の精神による原点回帰を目指し「人財づくりへの信頼と信用」を獲得するための5か年とします。学園傘下の各部門との連携のみならず、学園に関わる全てを「One 星城」として成長と幸せの追求を行ってまいります。

2019年に発症した新型コロナウイルス感染症は未だ衰えることを知らず、社会情勢は激変しております。教育の場においても従来とは異なる教育の在り方の構築を求められており、学校の運営において懸念すべき事項は少子化問題だけではありません。

私立学校の運営を取り巻く厳しい環境の下、私立学校の柱である建学の精神の意義を考えながら、教職員一同、学園の生き残りをかけて第5次中期経営計画に果敢に取り組んでいく姿勢を求めます。

第二期建学宣言

礼節・感謝

「礼節・感謝」は「報謝の至誠」に当たります。「礼は感謝の入り口」です。毎朝、家庭で「おはようございます」「行ってきます」の一礼。学校に着いたら校門で「一礼」。学校内では先生や来客に、授業の前後に、校門を出るときに。そして帰宅後に「ただいま」「おやすみなさい」の一礼で終わる。人と人のかかわりの中で生きていることに感謝し、礼で感謝を表現する、ということです。

自修的な努力

「自修的な努力」は「文化の創造」。勉強でもスポーツでも、自らの可能性を開発し、挑戦し、一つ上の目標に向かうことが大切です。つまり、自修的、自主的な努力こそが成果を生み出し、精一杯の努力と奮起が「新しい世界」の出現に繋がります。

社会貢献

「社会貢献」は「世界観の確立」に当たります。「何かをしてもらう」のではなく、「自分は何ができるのか」を考え、広い視野と探求心を持って世界を見つめる。そんな理念をわかりやすく表現しました。



行動指針

「学生・生徒の成長と幸せ」=「私たちの幸せ」

私たちは、学生・生徒の成長と幸せを自分事と捉え行動していきます。

名古屋石田学園は、これからも「建学の精神」のもと、たゆまぬ研鑽と人財育成を礎とした教育事業を通して、在学生・教職員・保護者・地域など学園に関わるすべての人々の幸福を追求していきます。

2025年までに、これまでの学園80年の歴史の中で学園が培ってきた「信頼と信用」をさらに強固なものとするとともに、学園を含めた関わる全てを「One 星城」と捉え、星城が目指す原点「人財づくり(=人材育成)」を軸として、成長と幸せの追求ができる学園を目指します。

2025年 ビジョン

「信頼と信用の人財づくり学園」

- 教職員と組織を育てる学園
- 学園をとりまくすべての人々の成長と幸せの追求ができる学園
- 学生・生徒の「人格」と「知性」を育む学園
- 変化し続ける学園

「原点回帰」を再度見つめ直し、2025年までの5年間を、教育の質の向上を通して「人財づくりへの信頼と信用」を獲得する年とします。2025年からの更なる飛躍のための学園の基盤を構築します。

2025年ビジョンへ向けての大きな道筋として5つの柱を掲げます。

建学の精神の具現化

- 1 建学の精神に基づく特色創り
- 2 学びの成果の追求と教育の質の向上の具体化と実現
- 3 やりがいのある職場づくりと、教職員の資質・教育力の向上
- 4 関わる人々との連携・協働と満足度の追及
- 5 学園の財務の安定・強化と発展戦略の構想と計画化



2021~2025年 学園基本方針 発表



特集



学校法人名古屋石田学園 創立 80 周年記念寄付趣意概要

—ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます—



法人本部 —建学の精神に基づく学園の更なる発展に向けて—

- 1 【使途】教育・研究環境の継続的な充実
【目標額】5,000万円
- 2 【使途】文化・体育活動、国際交流及び地域社会との連携事業
【目標額】5,000万円

星城高等学校・星城中学校

—社会に貢献できる人財づくりを
すすめる学校にご協力を—



- 1 【使途】探究学習等のための校内の環境整備・施設拡充
【目標額】2,500万円
- 2 【使途】社会に貢献できる人財づくりをすすめるための
地域社会との連携事業
【目標額】2,000万円
- 3 【使途】石田鑑徳先生奨学金の拡充
【目標額】500万円

星の城幼稚園



—21世紀を担う星の城幼稚園の子どもたち
のために「みらいのぼくたちわたしたち
—未来募金」へのご協力を—

- 【使途】子どもたちが主体的に遊べる環境と体づくり充実
【目標額】600万円

星城大学

—学園創立 80 周年、新たな時代の
「人財づくり学園」にむけて—



- 1 【使途】With コロナの時代の
大学改革
【目標額】1,500万円
- 2 【使途】アクティブ・ラーニング
(積極的・能動的な講義・学修)の環境整備
【目標額】1,000万円
- 3 【使途】多様な情報ソースを取り入れた講義を目指して
【目標額】1,000万円

専門学校 星城大学リハビリテーション学院

—卒前・卒後教育と教育環境の充実のために—



- 1 【使途】卒前教育の充実
＜教育機器備品の拡充＞
【目標額】400万円
- 2 【使途】卒後教育の充実
＜星誕会(同窓会)活動への支援＞
【目標額】300万円
- 3 【使途】社会情勢に対応する教育環境の充実
【目標額】300万円

寄付者御芳名録

令和2年10月1日～
令和3年6月30日現在

名古屋石田学園80周年記念寄付へのご協力に、厚く御礼申し上げます。
ご寄付いただきました方々への感謝の意を込めまして、ここに御芳名を掲載させていただきます。

【法人】

- ARMS 株式会社 様
- 愛知 株式会社 名古屋本部 様
- 株式会社 愛知印刷工業 様
- 愛知商事 様
- 株式会社 ITP 様
- 株式会社 明石スクールユニフォームカンパニー 様
- 株式会社 安藤組 様
- イケダ写真館 様
- 磯部電気保安管理事務所 様
- 株式会社 インテルプレス 様
- 株式会社 魚初 様
- 株式会社 浦野設計 様
- 株式会社 エヌアイジー 様
- 株式会社 エフワン 様
- エムエステイ保険サービス 株式会社 様
- 合同会社 LFP 様
- 有限会社 小城商会 様
- 加木屋商事 株式会社 様
- カシワギ電気 株式会社 様
- カニエ電機 株式会社 様
- 神田通信機 株式会社 名古屋支店 様
- 株式会社 キッズ・コーポレーション 様
- 医療法人 九愛会(中京サテライトクリニック) 様
- 株式会社 教育施設研究所 様
- 有限会社 小金屋商店 様
- 近藤産興 株式会社 様
- 株式会社 さんぼう 様
- サンポッカサービス 株式会社 様
- GTS協同組合 様
- 株式会社 ジェイアンドシー 様
- システムサポート 株式会社 様
- 株式会社 システムディ 様
- 株式会社 正文館書店 様
- 株式会社 ジンキャスト 様
- 株式会社 総合管理 様
- 株式会社 タカラ製作所 様
- 有限会社 タマヤ 様
- 株式会社 中京銀行 本店営業部 様
- 株式会社 中京スポーツ施設 様
- 株式会社 中部システムズ 様
- T.I.Sportsコーポレーション 株式会社 様
- 株式会社 ディスコ 様
- 株式会社 電翔 様
- 東栄 株式会社 様
- 有限会社 東海スポーツフィールド 様
- 株式会社 東洋カーテン 様

- トヨタケユニティ 株式会社 様
- 株式会社 ドライバーサービス 様
- 中基総合印刷 株式会社 様
- 株式会社 名古屋画廊 様
- 一般財団法人 西川会 様
- 株式会社 日正社 様
- 株式会社 日鉄コミュニティ 名古屋支店 様
- 日本国土開発 株式会社 名古屋支店 様
- 株式会社 日本ドリコム 様
- ノノヤ洋服 株式会社 様
- 野村證券 株式会社 名古屋支店 様
- 有限会社 浜島製袋 様
- ヒカリヒューマン 株式会社 様
- 有限会社 久乃屋 様
- 有限会社 フクオカ 様
- 株式会社 富士エージェンシー 様
- フラワーショップ蝶 様
- 株式会社 プリンススポーツ 様
- 株式会社 マイナビ 様
- 株式会社 マルタケ 様
- ミノソサービス 株式会社 様
- 株式会社 三菱UFJ銀行 柳橋支店 様
- 株式会社 メディカルシステムズ 様
- 株式会社 八百彦本店 様
- 株式会社 ヤクルト東海 様
- 矢作建設工業 株式会社 様
- 矢作ビル&ライフ 株式会社 様
- 株式会社 ヤマソー 様
- 株式会社 山本事務所 様
- 株式会社 ライセンスアカデミー 様

【個人】

- 相武 悦子 様
- 青山 庄志 様
- 赤岡 功 様
- 小井 浩樹 様
- 石川 照子 様
- 石黒 大山 様
- 石田 隆城 様
- 石田 孝徳 様
- 石田 直城 様
- 石田 英城 様
- 石田 泰城 様
- 石田 正城 様
- 石原 正智 様
- 伊藤 嘉彦 様
- 伊東 志郎 様

- 加藤 明 様
- 加藤 一豊 様
- 加藤 省三 様
- 加藤 知子 様
- 加藤 正彦 様
- 加藤 守 様
- 神谷 耕三 様
- 神門 純也 様
- 喜多嶋 啓 様
- 北村 亮平 様
- 木村 久美子 様
- 歸山 友香 様
- 工藤 潔 様
- 久保 裕史 様
- 窪田 耕 様
- 久米 佐紀子 様
- 小島 伸之 様
- 近藤 浩二 様
- 坂井 一也 様
- 佐々木 裕嗣 様
- 佐宗 美智代 様
- 佐藤 佳子 様
- 佐藤 弘昌 様
- 佐藤 昌彦 様
- 眞田 明 様
- 佐山 俊文 様
- 四方 元 様
- 杉浦 博 様
- 鈴木 祥吾 様
- 鈴木 隆文 様
- 鈴木 英行 様
- 鈴木 勝 様
- 相武 悦子 様
- 高橋 恵 様
- 竹田 徳則 様
- 武田 正博 様
- 田中 敏彦 様
- 田中 信幸 様
- 樽本 英信 様
- 崔 俊 様
- 月岡 美知子 様
- 辻 好美 様
- 伊藤 猛 様
- 伊藤 春子 様
- 瓜谷 章 様
- 江場 純一 様
- 江原 拓也 様
- 大洲 久典 様
- 大隅 範芳 様
- 太田 進 様
- 大棟 俊一 様
- 大脇 葉子 様
- 岡田 民生 様
- 越智 亮 様
- 鬼丸 正之 様
- 梶野 文哉 様
- 勝又 正晶 様
- 筒井 秀代 様
- 寺田 志郎 様
- 戸田 貴仁 様
- 内藤 典代 様
- 中川 衛 様
- 長澤 省吾 様
- 橋本 圭司 様
- 蜂須賀 美香 様
- 濱島 正好 様
- 林原 千夏 様
- 原田 靖大 様
- 春木 利久 様
- 坂野 錠 様
- 日笠 直美 様
- 深谷 径弘 様
- 深谷 元彦 様
- 福岡 和修 様
- 藤森 兼明 様
- 間 啓介 様
- 前川 弘美 様
- 間瀬 和哉 様
- 間瀬 文博 様
- 松尾 弘樹 様
- 松岡 栄治 様
- 松田 剛 様
- 三浦 勝 様
- 水落 香央里 様
- 水野 孝人 様
- 三根 一比古 様
- 宮田 剛志 様
- 村上 恵美子 様
- 村本 猛 様
- 本藤 毅夫 様
- 森 英文 様
- 安井 友康 様
- 山内 一慶 様
- 山田 滝満 様
- 横井 康博 様
- 吉崎 あゆ美 様
- 盧 聰明 様
- 若山 義一 様

【学園関係】

- 仰星コース後援会 様
- 高校父母の会 様
- 星城大学後援会 様
- 星城中学校後援会 様

- ・五十音順に掲載させていただいております。
- ・お名前の公表を希望されていない方については、掲載しておりません。
- ・ご寄付いただいた方で、万一お名前がもれている等のお気づきの点がありましたら、誠に恐縮ではございますが、法人本部事務局(052-689-6002)までご連絡願います。

学園アカルト

「新型コロナウイルスモニタリング検査」を実施

星城大学

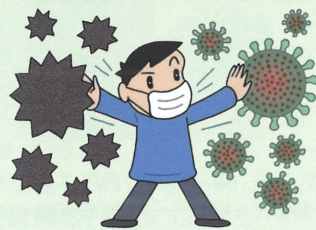


【検査の様子】

本学では感染症拡大防止策の一環として、感染者を早期に探知するために、国が実施する『新型コロナウイルスモニタリング検査』を、6月14日(月)、15日(火)、17日(木)、18日(金)の4日間、リハビリテーション学部、約230名の学生を対象に、本部東海キャンパスにて実施しました。検査を受けたリハビリテーション学部生からは、「唾液による検査は簡単でやりやすかった」「臨床実習先で学ぶ時の安全と安心を担保するため、検査を受けてよかった」などの声が多く寄せられました。星城大学では、感染拡大防止、リスク軽減に向けた更なる対策を行っていきます。



【検査キット】



開催に感謝～全国高等学校総合体育大会出場～おめでとう

星城高等学校

昨年の高等学校総合体育大会は新型コロナウイルスによる全国的な緊急事態宣言下にあたり、地区大会から全国大会に至る全てが中止になってしまいました。「スポーツの星城」としての発場の場が奪われた感がして残念な年でした。

今年度大会は、なんとか開催されるようになりました。とはいえ、厳しい規制が求められました。例えば、マスクを着用しての練習や試合は苦しく、無観客での試合は味気なく、気合いの入った発声もできませんでした。

しかし、大会が開催されたこと、活躍の場がいただけたことに、「感謝」の気持ちを新たにすることができました。また恒常的で当然のようにあった家族や級友からの応援や声援は、今まで以上に有り難く感じられ、励みや力に変わり、「感謝」の気持ちを強く心に刻むことができました。



【バレーボール競技】



【空手道競技】



【剣道競技】



【レスリング競技】

【全国高等学校総合体育大会出場予定】

競技種目	競技期日	開催会場	出場カテゴリー
バレーボール	8月2日(月)～6日(金)	石川県 いしかわ総合スポーツセンター 金沢市総合体育館	団体
レスリング	8月21日(土)～24日(火)	福井県 あおい町総合運動公園体育館	個人：71kg級 丹下叶夢(3) 個人：125kg級 向井優天(2) ・女子団体戦
剣道	8月9日(月)～12日(木)	石川県 いしかわ総合スポーツセンター	個人：池田里菜(3) 個人：中村謙伸(2) 個人：鷲見 樹(3)
空手道	8月12日(木)～15日(日)	富山県 丸山総合公園体育館	・男子団体戦 個人相手：松浦友哉(3) ・女子団体戦 個人相手：岩橋のどか(3) 個人形：森田結衣(2)

校外学習（新入生歓迎アクティビティー）

星城中学校

4月28日に全校で「南知多グリーンバレイ」へ行きました。あいにくの天気でのスタートでしたが、途中からは天気が回復し、楽しく過ごすことができました。この日は新入生歓迎アクティビティーとして、3年生がリーダーになり下級生を引っ張っていました。その姿は非常に頼もしかったです。また、新入生は上級生と過ごすことに初めは緊張していましたが、徐々に打ち解けていき笑顔で過ごすことができました。



【頼もしい3年生リーダー！】



【アスレチックを楽しみました】

1番人気は水上アスレチックでした。学年を超えて遊び、親睦を深めていきました。3年生が先陣を切って進んでいき、下級生の安全を見守る姿が見受けられました。ここで深まった絆を大切に、学校生活を豊かにしてほしいと願います。

ブルガリアとの海を越えた交流

星の城幼稚園

2005年愛知万国博覧会(愛・地球博)が開催され、フレンドシップ事業として豊明市はブルガリア共和国のホストタウンとなりました。その後相互に交流をしてみりましたが、星の城幼稚園の創立50周年にあたり、ブルガリア ガプロボ市にある「ミッキーマウス幼稚園」から星城大学のステラ先生のご紹介もあり、交流を深めたいとメッセージがとどきました。今後子どもたちの交流が楽しみです。



【星の城幼稚園 50周年のお祝いメッセージ】



【ミッキーマウス幼稚園のおともだち】

「ミッキーマウス幼稚園」からのメッセージ

『私たちにとって日本は、美しいものへの態度、伝統への尊敬、思いやりの気持ちを持った素晴らしい国だと思っています。日本の伝統や文化について興味があり、生け花や折り紙をしたり、日本の歌を歌ったりの活動をしています。星の城幼稚園と友情を深め、交流をしていきたいと思っています。』

ミッキーマウス幼稚園長のモニカ・ミハイロヴァ先生から

就職セミナー

星城大学リハビリテーション学院



【模擬面接で各自の苦手ポイントをチェック！】

セミナーでは、学生が事前に用意した履歴書の添削や模擬面接など、就職活動を想定した実践的な内容に、学生も真剣なまなざしで取り組んでいました。



【お辞儀の角度やタイミングを練習しました】

6月25日(金)に外部講師をお招きし、3年生を対象とした「就職セミナー」を開催しました。感染症対策として、昨年度同様に午前、午後の部に参加者を分け、5月に改修した快適な空調での開催となりました。

【より魅力が伝わる履歴書を目指します】

今年度も、新型コロナウイルス流行の影響でマスクを着用しながらの就職活動となります。表情や声が伝わりにくい状況ですが、セミナーで学んだことを活かし、明るくはつらつとした声と姿勢で、学生一人ひとりが自身の魅力を伝えられ、希望する病院・施設への就職が叶うよう期待しています。

令和2年度学園財務情報（決算の概要）

資金収支計算書

収入の部			支出の部		
科目	決算	比率	科目	決算	比率
学生生徒等納付金収入	2,457,153	23.6%	人件費支出	2,269,439	21.8%
補助金収入	894,398	8.6%	教育研究経費支出	634,554	6.1%
前受金収入	582,872	5.6%	管理経費支出	259,579	2.5%
付随事業・収益事業収入	19,230	0.2%	施設関係支出	307,159	2.9%
手数料収入	131,997	1.3%	設備関係支出	79,276	0.8%
寄付金収入	58,234	0.5%	その他の支出	6,435,725	61.8%
その他の収入	5,856,519	56.2%			
前年度繰越支払資金	417,570	4.0%	翌年度繰越支払資金	432,241	4.1%
収入の部合計	10,417,973	100.0%	支出の部合計	10,417,973	100.0%

事業活動収支計算書

収入の部			支出の部		
科目	決算	比率	科目	決算	比率
学生生徒等納付金	2,457,153	63.1%	人件費	2,342,857	66.6%
経常費等補助金	876,206	22.5%	教育研究経費	892,865	25.4%
付随事業収入	17,230	0.4%	管理経費	277,276	7.9%
手数料	131,997	3.4%	その他	4,253	0.1%
寄付金	58,234	1.5%	事業活動支出の部合計	3,517,251	100.0%
その他	352,808	9.1%	基本金組入前当年度収支差額	376,377	—
事業活動収入の部合計	3,893,628	100.0%	基本金組入額合計	△ 356,143	—
			当年度収支差額	20,234	—

貸借対照表

資産の部			負債の部、純資産の部		
科目	本年度末	比率	科目	本年度末	比率
固定資産	20,478,309	97.1%	固定負債	1,686,821	8.0%
流動資産	619,188	2.9%	流動負債	1,041,653	4.9%
			基本金	18,244,284	86.5%
			繰越収支差額	124,739	0.6%
資産の部合計	21,097,497	100.0%	負債及び純資産の部合計	21,097,497	100.0%

●資金収支計算書は、その年度の学園の諸活動に対応する収入及び支出のすべて、並びにその年度における支払資金の収入及び支出の状況を明らかにするためのものです。そのため事業活動収支計算書とは異なり、次年度の収入となる前受金収入や、施設設備に関する支出及び借入金返済支出など資産・負債の振替、資金運用等についても計上されています。

●事業活動収支計算書は、収支の均衡の状態とその内容を明らかにすることによって、学園の経営状態を把握するためのものです。そのため、資産・負債の振替等に伴う収支などは除かれ、また退職給与引当繰入額、減価償却額、資産処分差額、現物給与等、資金の収支を伴わない金額が計算されたうえで年間収支をとらえています。

●貸借対照表は、令和3年3月31日現在の財務状況を示すものです。

星城美術館 寄贈作品のご紹介

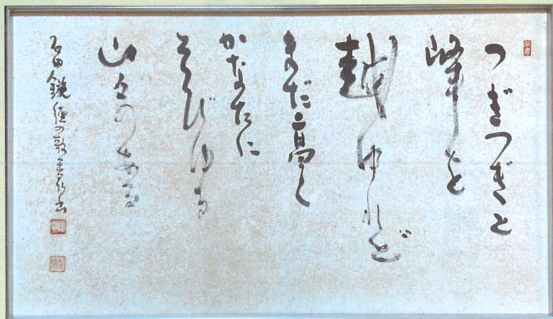
この度、新たに寄贈を賜りました芸術作品のご紹介をさせていただきます。



【作品】 仮題「ふくろう」
日展特別会員 工藤 潔氏



【作品】 仮題「りす」
日展特別会員 工藤 潔氏



【作品】 「創立者の書」
書 佐々木 香竹氏
寄贈者 坂野 英子氏



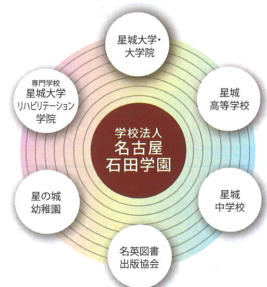
【作品】 「蒼の Rond」他 2 作品
日展会友 待井 恭子氏
改組 新 第 5 回 日展 特選入賞作品

今回寄贈賜りました作品も、今後生徒たちの情操教育の一環としての目的を果たしていきます。また、地域の方々などにも広くご鑑賞いただければ幸いです。この度は、貴重な作品をご寄贈いただき、誠にありがとうございました。

星城懇話会 会員募集中!

星城懇話会では、教育的・文化的な分野を中心に年間通して事業を開催し、様々な事業を通じて、会員の皆様の交流や啓発、地域貢献を行っています。今後も楽しく魅力ある事業を企画していきます。

＜星城懇話会事務局＞（学校法人名古屋石田学園法人本部内）
東海市富貴ノ台 2-172 TEL052-689-6002



学校法人
名古屋石田学園

〒460-0008
名古屋市中区栄1丁目14番32号
Tel: 052-221-8921
Fax: 052-689-6003
URL: <http://www.n-ishida.ac.jp/>